

令和2年3月4日（水）

令和元年度

# 学校関係者評価委員会

学校法人相愛学園 焼津豊田幼稚園

学校関係者評価委員 各位

令和2年2月吉日

焼津豊田幼稚園

園長 佐野正子

令和元年度 学校関係者評価委員会実施のお知らせ

拝啓

ますますご清栄のことと拝察申し上げます。日頃より本園教育推進にご理解、ご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、本年度の学校関係者評価委員会を下記のように開催致します。年度末ご多忙のところを恐縮に存じますが、何卒ご出席のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日時 令和2年3月4日(水) 10:30～13:30

会場 焼津豊田幼稚園

内容 園内環境、保育の見学  
令和元年度 園内自己評価等の報告聴取  
協議 他

予定 10:30～11:00 自己評価内容の聴取、質疑応答  
11:00～11:40 園内見学  
11:50～13:00 昼食と協議  
13:00～13:30 意見の取りまとめ

- ・ 自家用車でおいでの際は、園駐車場をご利用ください。
- ・ 昼食(園内給食)をご用意させていただきます。
- ・ ご都合で欠席なさる場合は、園までご一報ください。(628-4004)

以上

## 本日の出席者

杉本 清美 委員長 (学識経験者、元焼津豊田幼稚園 教務主任)

藁科 順子 委員 (学識経験者、焼津市立豊田小学校 教頭)

杉本久美子 委員 (学識経験者、相愛学園 監事)

萩原 正寿 委員 (学識経験者、元焼津豊田幼稚園 P T A 会長)

※病院勤務の為、院外ボランティアの自粛通達があり欠席

齋藤 智美 委員 (保護者)

藪崎亜沙実 委員 (保護者)

以上 5名

## 本日の日程

10:30 園長より年間事業概要と園内自己評価結果の報告

11:00 園内環境見学・保育見学 (休園中の為、預かり保育の見学のみ)

11:45 協議(フリートーク)

途中、昼食時間を含めます。

13:15 協議内容のまとめ

13:30 終了・解散

- 1 幼稚園の教育理念 建学の精神 『あかるく こころゆたかに』
- 教育目標
- 1 じょうぶなからだに
  - 2 いのちをたいせつに（思いやりのある子に）
  - 3 やる気のある子に
  - 4 よく考える子に

2 本年度の重点目標

- 幼児の実態を踏まえながら、教育内容や環境構成のさらなる改善をしていく中で幼児一人一人の育ちを丁寧にとらえる。
- 年間を通じて教育計画全体を精選することで、幼児にとって意味のある生活作りを心掛けていく。

3 自己評価結果について

評価項目	自己評価	
	評価	取り組み状況及び反省
活動や行事を実施するにあたり、幼稚園教育要領や園の教育課程、幼児の発達に即した内容や取り組みになっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例の職員会議の中で、幼稚園教育要領の理解を推進すると共に、それを実際の保育に生かしていけるよう具体的な場面について話し合うように心掛けた。また、指導計画や保育内容、ねらい等立案の際は、子どもの成長や課題の共通理解を図りながら実施してきた。</li> <li>・ 保育行事ごとの個々、学年、全体での省察を行うとともに、次につながるよう改善を心掛けた。日々の保育の延長上に「行事」があること、それらを経験することで一人一人が自信を持てるよう適切に関わる努力をした。</li> <li>・ 保護者アンケートを取ることにより、感想や要望、意見などの聴取を行った。</li> </ul>
幼児一人一人の内面を育むよう、個に応じた指導、援助が考えられているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人一人の見取りを大切に、適切な指導援助が行えるように教職員間で共通理解を図った。また、子どもの思いや姿に合わせながら、その子らしさを引き出すよう心掛けた。</li> <li>・ 個別の指導を必要とする子どもが増えてきている現状の中、対応を模索中である。指導援助が必要な幼児については個別の指導計画を立案してサポートをしたり、市の巡回相談や専門のカウンセラーによる観察・指導を受け保育に役立っている。保護者とも必要に応じて連絡を取っているが、子どもの育ちについての理解を共有することが難しい場合がある。保護者の気持ちに寄り添いながら対応を考えていきたい。</li> </ul>

<p>園内の施設・設備環境 防災対策等が、幼児が 安心して生活できる施 設設備環境となってい るか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティの徹底、学校保健安全計画に基づく防災避難訓練の定期実施や保健・衛生指導、食育まで、トータルな視野で子どもの健やかな成長を守るための努力を怠らないよう努力してきた。</li> <li>・園内の遊具等は、日常的な目視や点検を行いながら安全に務めている。経年劣化の物については、計画的の整備を進め補修等に対応できるよう考えていきたい。遊具の点検管理の他、自己を未然に防げるような子ども自身の安全に対する意識についても育てていきたい。</li> <li>・月1回実施している避難訓練については、地震津波対応訓練や火災対応訓練等、いろいろな場面を想定し訓練を積んでいる。また、教職員によるバケツリレー消火訓練、水消火器を使った消火訓練も行い、初期消火に対応できるようにしてきた。</li> <li>・衛生面では養護教諭の指導のもと、教職員や保護者への情報伝達や対応等共通理解を図ってきた。</li> <li>・例年インフルエンザ等が流行する時期にはうがい・手洗いの他、手指消毒を励行し保護者から理解を得ている。今年度は「新型コロナウイルス感染拡大」という状況下、消毒液が不足してしまうということが発生し苦慮した。備蓄はしていたものの先を見通した備蓄方法も考えていく必要性を感じた。</li> </ul>
--	----------	--

## ☆協議・評価の観点

### 評価項目 1

活動や行事を実施するにあたり、幼児の発達に即した内容や取り組みになっているか。

### 評価項目 2

幼児一人一人の内面を育むよう、個に応じた指導・援助が考えられているか。

### 評価項目 3

園内の施設・設備環境・防犯防災対策等、幼児が安心して生活できる環境となっているか。

#### 4 学校関係者評価委員会の評価・意見

##### 評価項目1 についての評価

- ・教育活動においては園の考え方、取り組みを明確にすることで、子どもの様子やそこに至るまでの経過等を伝えていこうとしていること、子ども一人一人の成長の詳細を追う努力は評価できます。また、四季折々に有意義な経験ができるよう保護者会とも協力し合い次年度も取り組んでいかれることを期待します。
- ・保護者アンケートから保護者の意見を聞くことは大切なこと。ただ回収率が上がってこないことを踏まえ改善に向けていくことを望みます

評価 : A

##### 評価項目2 についての評価

- ・子どもを取り描く環境は様々で、同じ年代であってもそれぞれ違います。一人一人の子どもの思いや姿をしっかり見取り、その子らしさを引き出すよう心掛けている様子を感じ取ることができました。
- ・個別の指導を必要とする子には個別指導計画を立ててサポートしていることは評価できます。適切な援助をするための教職員間での共通理解をより深めていくことで、子どもに寄り添った保育に繋がっていくよう望みます。

評価 : B

##### 評価項目3 についての評価

- ・園内においては、セキュリティ、安全指導・管理、遊具点検等を通して、子ども達の安全な生活を保証するものとなっていること、園内事故等も最小限に食い止めていることは評価できます。
- ・満3歳児の保育室が2階になっていることが少し気になりましたが、入園してから階段の上り下りでの怪我は一度もないということがわかり、教職員の皆さんの声掛けや援助等の努力の賜物だと思います。油断大敵なのでこれからも留意して行ってください。

評価 : A

令和 2 年 3 月 25 日

以上、学校関係者評価委員会全体の意見として、提出いたします。

令和元年度 焼津豊田幼稚園 学校関係者評価委員会

委員長

杉本 清美 